

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム とき

目標達成計画

作成日：令和 5 年 3 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	良い理念なので、外部の方にも一目でわかるように工夫をしてみたいか。	玄関やエレベータなどの目につきやすいところに掲示する。	玄関やエレベータに掲示する。個人目標なども掲示することで、地域の方との関りを密にする。	3ヶ月
2	2 (2)	今も十分にできていますが、地域との関りをもっと深めてみたいか。	学校や官公庁関係に訪問して、地域に溶け込む。	利用者の作った作品(カレンダーやちぎり絵など)を持っていくことで、認知症への紹介活動もしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。